

News Release

平成 22 年 9 月 30 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

NEC トーキン（株）に対し、「地域元気プログラム」に 基づく融資を実施（東北支店第 1 号案件） －「クリーン・イノベーション促進支援」認定第 1 号－

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、NEC トーキン株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役執行役員社長：岡部政和）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を生かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みとして、平成 22 年 5 月に開始したものです。東北支店では、「クリーン・イノベーション促進支援」をテーマに、我が国が有する最高水準の環境関連技術を有効活用して温室効果ガス削減に貢献する企業等に光をあて、情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

NEC トーキンは、東北大学金属材料研究所の素材活用・事業化のため仙台市で設立された東北金属工業（株）、および、通信機器用金属材料国産化を目的に設立された日本特殊金属（株）を嚆矢としています。現在、NEC グループの中で、国内トップのシェアを誇るタンタル電解コンデンサー^(※)をはじめ、高機能携帯電話・PC・自動車等に使用される業界トップクラスの小型・大容量・高性能電子部品事業をグローバルに展開しており、次世代に先駆け高い環境対応技術を活用した新製品開発にも積極的に取り組んでいます。

(※) タンタル電解コンデンサーとは、電極にタンタル（タンタル石の中に存在する灰色の金属。元素記号 Ta）、二酸化マンガン等を用い、電極間にタンタル酸化被膜を挿入した受動電子部品。電子機器の回路の中で電気エネルギーの蓄積等の役割を果たす。

NEC グループは、環境・エネルギー事業の拡大を推進中です。本件は、その流れに沿ってノート PC、フラットテレビをはじめとしたデジタル家電の省エネ推進や環境対応車用電子部品の開発強化・拡充など、長年にわたり東北地域において東北発祥の素材技術を活用し、クリーン・イノベーション促進・活性化に貢献している NEC トーキンを、東北支店として初めて「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東北支店 企画調査課 電話番号 022-227-8182